

科目名	国語			担当教員	富士原伸弘		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G01_20010	単位区別	履修単位
学習目標	中学までの国語学習の基礎の上に、日本語(母語)による言語活動(読む・書く・話す・聞く)を通して、それらの能力を高める。近代文学・古文・漢文の基礎知識を身に付け、理解・鑑賞できる能力を養う。						
進め方	教科書を基に、講義と論述・発表演習を行う。特に、学習目標のうち、A1、B1、B2の項目に重点をおいて授業を進める。						
履修要件							
	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
学習内容	1 シラバス説明・国語概要解説	(1)	先入観に囚われない柔軟な思考を養う。 A3:4, B1:1-2 自分の考えを相手に正しく伝える。 B2:1-2 日本古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:2 中国古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:2 戦争について学ぶ。 A3:4 共同作業と要領よく説明する術を学ぶ。 B3:1-3 プレゼンテーションを実習する。 C1:4, C4:1-2 多様な視点の取り方を考える。 B1:1-2 発言者の意図を正しく理解できる。 B1:3				
	2 評論「おカネでは買えぬもの」「ガリヴァーとアリス」	(6)					
	3 話す聞く スピーチ	(2)					
	4 古文「児のそら寝」古文入門	(6)					
	5 漢文「訓点・格言・故事」漢文入門	(6)					
	6 前期中間試験	(1)					
	7 答案返却	(1)					
	8 随想「りんごのほっぺ」	(7)					
	9 古文「徒然草」	(6)					
	10 漢文「論語」	(6)					
	11 話す聞く・書く プレゼンテーションと報告	(2)					
	12 前期期末試験	(1)					
	13 答案返却	(1)					
	14 プレゼンテーション演習	(2)					
	15 評論「爆弾のような問い」	(6)					
	16 古文「折々のうた」	(6)					
	17 漢文「史話」	(6)					
	18 後期中間試験	(1)					
	19 答案返却	(1)					
	20 評論「自己基準と他者基準」	(6)					
	21 古文「伊勢物語」	(6)					
	22 漢文「唐詩」	(6)					
	23 話す聞く ディベート	(2)					
	24 学年末試験	(1)					
	25 答案返却	(1)					
評価方法	年4回の定期試験80%、および毎週の小テスト10%、レポート・提出物等10%の比率で総合評価する。						
関連科目	特になし。						
教材	教科書：「新編国語総合」東京書籍 副教材：「ポイント整理常用漢字の学習」明治書院、「カラー版新国語便覧」第一学習社						
備考	特になし。						